

## 近畿大学病院外科で胸部食道癌に対する治療を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

近畿大学病院外科（以下、当科）では、「低侵襲食道切除術における左から右への移行術式」という臨床研究を行っています。そのため、当科で胸部食道癌に対する治療を受けられた患者様の診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は、近畿大学医学部倫理委員会（<https://www.med.kindai.ac.jp/rinri/index.html>）で審査・承認を受け、医学部長による実施の許可を受けて行われます。

### ① 情報の利用目的及び利用方法

この研究では、局所進行食道癌に対して左胸腔から食道剥離のちに右胸腔から低侵襲食道切除を行った患者さんについての術式の工夫と合併症などの短期成績を世界に向けて英語論文で報告するために状況について調べることを主な目的としています。そのため、当科で胸部食道癌に対する治療を受けられた患者様のうち、左胸腔からと右胸腔からの手術操作を受けて手術治療した方を対象として、診療情報のみを研究に利用します。対象期間は2023年9月1日以降です。利用する情報は、患者様個人が特定されないようにした上で、個人情報に関しては、厳重に管理します。なお、それらの情報を他の機関へ提供することはありません。

### ② 利用する情報の項目

- カルテ情報（年齢、性別、組織型、腫瘍局在、臨床病期、術前治療法、術式を選択した理由）
  - 手術情報（手術術式、手術時間、出血量、郭清リンパ節個数、術後合併症、ICU滞在期間、入院期間、病理結果、CT画像、手術映像）
- 電子カルテ等から上記の情報を取得します。

### ③ 利用を開始する予定日

医学部長による実施許可日（2026年3月1日）

### ④ 利用する者の範囲

研究責任者：安田 卓司  
研究分担者：白石 治

### ⑤ 情報の管理について責任を有するものの名称

近畿大学医学部

### ⑥ 研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用を停止する旨

この研究では、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合に、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付

けた場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはありません。ただし、研究成果の公表後には、お申し出いただいても利用を停止することはできませんので、ご了承ください。

⑦ ⑥の研究対象者等の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

**[お問い合わせ先]**

**近畿大学病院外科 白石治**

**電話：072-288-7222（内線：2014） FAX：072-298-1612**

以上